(一) 第七十二號 火曜日 京城日日新聞 大正九年九月十四日 (大正九年七月一日第三種郵便物認可)

年中無休刊

京城日日新聞

殖民地概說（完）

拓殖局編

第六章 殖民地の產業

第三節 鑛業

第五 滿洲

二、撫順炭坑　撫順炭坑は其の採掘極めて古しと雖採掘の方法は幼稚にして振はざりしが我が接收後設備完整し、炭層廣大、質に世界的大炭坑たるに至れり、鐵路は滿鐵本線蘇家屯より分岐し三十一哩にして撫順驛に達す、明治四十四年四月滿鐵會社の創立せらるゝや政府は其の出資財產の一部として之を會社に引繼ぎ同會社の經營として以て今日に至れり、大正七年度出炭額二百七十二萬噸に達せり

三、本溪湖煤鐵有限公司　本溪湖の炭坑の開始は採鑛と略同時代にして後採炭と共に製鐵事業をも營み一時隆盛を極めたりしが漸次衰頽し日露戰役當時に在りては纔に少許りの採炭を繼續し地方土民の需要に供するに過ぎざりき、然るに大倉組は夙に該炭坑に着眼し明治三十八年十一月關東都督府に採炭を出願し其の許可を得始めて事業に從事し同三十九年五月支那人と共同經營を命ぜられたるを以て大倉組は清國當業者と協議し同四十三年五月、日清合辨本溪湖煤礦公司を設立し、更に數度の交渉の結果同四十四年十月奉天に於て鐵鑛合辨の調印と共に增資を行ひ爾來本溪湖煤鐵公司と改稱し以て今日に至れり、公司の現在資本金額は北洋銀七百萬兩にして最近更に二百萬兩を增資するに至れり、炭田は千五百五十六萬坪を有し大正七年に於ける採炭額三十二萬餘噸を算す、又同公司經營の鐵鑛は本溪湖を距る十九哩なる廟兒溝に在り、地表突出の鑛量のみにて八千萬噸以上の概算なり、製鐵の第一步として銑鐵を開始し設備擴張中なり

第四節 水產業

第一 朝鮮

一、水產狀況　朝鮮は三面海を繞らし海岸線の延長八千餘浬に達し加ふるに地形、氣候、潮流等の關係上魚族、介類及藻類に富み水產物の豐なる所なり、即ち（一）日本海方面沿岸は東朝鮮灣を中心とし沙濱斷崖相交り好個の漁撈場を形成し、リマン寒流は北より暖流は南より對馬暖流に沿ひ寒帶性魚族を齎し、暖帶性魚族を運び而かも水深きを以て魚介類の棲息に適し漁獲の利殆ど無盡藏と稱せらる、鰊、鯖、鰮、鱈漁業等の如き、又鰮、鯖、鰤漁業の如き實に日本內地人の經營せる漁業及鮮人の從事せる著大なる漁業なり（二）朝鮮の南部多島海方面は大小の島嶼碁布し沿岸灣回凸多く水深は概ね八十哩內外にして其の使用に適し、好個の漁場を成すのみならず漁場附近に交通の便を受け水產物の分布豐かなるを以て內地人の漁業頗る發達せり、就中釜山近海に於ける鯛、鰆漁業の如き鎭海灣附近の鱈、鯖、鰈漁業及濟州、巨文の各島及突山島附近の鯖漁業の如き、鰮、鰆漁業及麗水郡沿岸に於ける鯛、鰆、鯖、石花菜、鰮漁業、汝自島に於ける鮫漁業等は其の著名なるものなり、次に（三）黄海方面は河口、深灣に富み潮洲、淺瀬多く島嶼此の間に散在し海底は概ね遠淺なり、されば春季に於ては暖流の回遊に伴れ石首魚、鯛、鰆、ニベ、ヒラ、等の魚族群族の爲禱きに蝟集するを以て此の季節に於ける內鮮人漁船の輻輳一種の偉觀を呈す

戰後の歐米（三）

木村雄次

ナイアガラよりバッファロー迄四十餘哩は自動車を驅り申候途は坦々として文字通りに砥の如く路傍一帶の沃野は綠樹之れを蔽ひてライ麥熟し農人西鄉に忙しく平和の氣田園に溢れ申候路上は自動車のみにて多く步行の人を見ず間々工場の農地の間に散在するを認め申候かくてバ市の公園に入りマッキンレー慘死の記念塔を瞥見しテニス選手熊谷君此の市に勝つの報を耳に汽車に搭じ申候

七月三日早朝紐育セントラル停車場に着し申候赤堀、南井其の他二三氏欣然相迎へて小生一行をビルトモーア、ホテルに誘ひ申候

此ホテルは曾て伏見宮殿下の御宿泊所なりしとか宏壯野人に過ぐるを覺え申し候へども又與て來米勞働會議委員の本部たりしてレーデン、ホルプン等の宿泊せし處なるを知りて多少の興趣を覺え申候紐育入の翌日は獨立祭に候へしかど、前日過激派の一團は國人歡迎せられ當日の大集會に爆彈を投じ一大騷擾を惹き起さんとする計畫の發覺せりとかにて紐育市長はあらかじめ[illegible]居り申候

[illegible]ゆる東館を除し三國の兵士と非[illegible]を拾ひて市中は却て寂寞を感ずるが如[illegible]當日は室內九十七八度の暑さに候ひしかば自動車を驅つて冷を逐はんと試み中央公園、リバーサイド等を疾走仕り候へ路面のアスファルトは融けて[illegible]

[illegible]ウキルソン氏は去る七日紐育[illegible]凱旋の光彩をホテルの[illegible]自動車二台程進みた[illegible]米國旗を揭げし美しき自動車內に突つ立ち上りシルクハットを沿道諸列の民衆に振りて打ち振り進み行き申候平和會議の立役者たる彼が其の偉業を遂げて歸國する光榮に浴するを得たるは千載一遇と言ふ可く候在米中目下政界の大問題は中[illegible]就中國際聯盟に就いては上院は共和黨多數を制しロッヂ一派は旺に之に反對しつゝあり[illegible]界の神聖を冒瀆せしめ居り候のみならず平和會議の最終に至りて英米佛三國同盟締結せらるゝに至りては益々問題を複雜ならしめ候アイダホ州の上院議員ボラーの如きは其反對の急先鋒にてウキルソンは三國同盟を以て國際聯盟と交換するの意なるか爲に三國同盟は國際聯盟の主義精神に反するものなりと。此の如く政界の空氣險惡なる所以のものはウキルソン氏が今回の選擧に際し身大統領の職にありながら國民に對し民主黨員を選擧すべきを勸告せしに始まり平和會議に赴くに際しても既に多數を制せし共和黨員に對して何等妥協的態度をとらず獨斷專行を敢てせし事與つて力ありと紐育タイムスは論じ居り申候

蒙古農場視察記

鄭家屯にて　大陸生

東蒙古に於ける邦人の農事經營は各所に相當の發達をなし來り居れるが記者は其の中に於ける模範農場たる大來農場を視察せり而して同農場主薄守次氏の經驗談及記者の所見を得たり左に之を報導すべし

產業動員の基礎

薄守次氏經營の大來農場は鄭家屯を距る東方約九十支里、双山縣を去る東北二十五支里、長春街道に[illegible]西は平野に展連して[illegible]東にタイハラヒ山屹立し南北[illegible]方地は鐵嶺にして現に小作人を招致して農場內に收容し耕作に從事せしめ他は水田及水田豫定地とす

本農場は地主大來修治氏及薄守次氏が經營に於ける技術力の發達は堅實なる農業經營の經路に依りて產業動員の基礎を確立するにありと主張し此の見地の下に率先農場の開設を企圖すると同時に[illegible]て本土地を買收したるものにして實に東蒙に於ける邦人土地租借權の[illegible]たるものなり

平和なる農村出現

然るに農場附近一帶の地は双山懷[illegible]三縣の境域にして政治的に危險區域と見做されたる[illegible]ざると共に一方交通の[illegible]度の壓迫に由り[illegible]時は小作人四散する等の困難なる狀態を極めたるも同農場に於ける[illegible]氏以下邦人は之等不遇の境遇に[illegible]自衛と防備との[illegible]全力を傾倒したる結果漸く相互の諒解を得附近住民との融和を[illegible]風物全く[illegible]警察局の設置せらるゝあり四圍の[illegible]和の一新農村を作るに至れり

農場水田概況

大來農場に於ける開墾面積は五十町步にして土質は砂質壤土にして地味中庸なり而して稻の品種は北海道種たる二節種及朝鮮種たる[illegible]種の兩種にして播種量は一天地に付日本斗六升なり播種方法は撒播又は條播にして時期は五月中旬より六月中旬迄とす除草の時期は第一回七月中旬第二回八月中旬に行ふ而して之れが收穫時期は九月中旬より下旬に至り大約一天地日本枡にて十石餘を收穫し得べし同地は勿論自然灌漑の方法を取り居れるが多く農夫は朝鮮人を使役し之等鮮人農夫一人の可耕能率は三天地（我が一町八反步）に及び居れり尚ほ之れ等の水田には病蟲害全くなく更に開墾費用は地主の負擔とし一天地約二十圓乃至二十五圓を要す收得步合は分益法に因り地主小作人各等分とし所要の食糧雜費及び家屋を地主より小作人に貸付け秋收の際回收し居れり

東蒙農事改良狀況

右農事に就ては薄守次氏は視察中の一記者に對して語つて曰く吾人は既往數年間の苦しき經驗に鑑み單なる粗放的農法は收利の僅少なると共に徒に地力を消耗し農村の疲弊を招く危險の之に伴ふもの甚大なるを洞察し一方牧畜を兼營して所謂農牧合體法に依りて地力の增進を圖ると共に一方防風林を兼ねて白楊樹（ドロノキ）の栽植をなし冬期の副業として農產工業殊に東遼河一帶の沿岸に發生する杞柳の加工、臥蓙、莚織等の農業細工を獎勵し將來適當の時機に於て種子の貸付を開始し以て附近農民と協調を保ち地方の有力者を糾合して金融組合を組織し小農に對する短期資金融通の便を計る等の事を着々として進めつゝあり云々と云へるが現に氏は之等改良方針に向つて實行しつゝあり蓋し同農場は眞に理想的にして且つ東蒙の模範と認めたり

政局の機微

疾風迅雷的に一轉乎　某有力者談

政變騷擾漸く下火となり政局は一時[illegible]なるが如き觀なきにあらず[illegible]原首相が腹內に於て政務を打合せる[illegible]れたると、[illegible]の組織を[illegible]め、新聞紙をして次期議會に對する政府の勝算とも謂ふべきものを報道せしめたる等

政局安定

の宣傳に努めたるが爲めに外ならず、然るに實際政局の裏面如何と云ふに決して表面上小康を得たるが如きものにあらずして、燈火の滅せんとするや其影明かなるの類に外ならず。世間は案外鎭靜なるも、最近の論功行賞といひ、近く開かるべき政友會廿年紀念の大會と云ひ、全く內閣の

逃仕度に

外ならず。無論原氏にして財政外交に行詰れりといふも原氏にして敢て、何處迄も橫車を押さむとならば、能はざるにあらず。然れども次期議會の難關たる過激派に對し、買收懷柔の慣用手段を弄せんとするも實は最早今日となりては懷柔の材料を發見するに困じ居り

敕參の如

きも內々交渉を試みしかど到底思はしからず由來原氏の強情なる、世間が行詰りなど々騒々たる間は却つて反抗的に居据りを爲すも、今日靜かに考ふれば、次期議會の難關に遭遇し全く議會に行詰ることの明かなる以上今日餘裕の存する間速かに後圖を爲すに如かずとせるは疑ひなし而して今や政局の漸く

小康寧靜

なるの機に乘じ私に便宜なる後繼者を作り山縣公の意選黨を選ばざるを好機として疾風迅雷的に後繼者を奏請して相延ずるの策略を秘藏せるものゝ如し、田中陸相が[illegible]に引責の意を洩らすや今暫しと

引留め居

るも此胸中より出でたるものに外ならず、政變の機は恐らく遠からず云々と某官僚系有力者は語る果して然りとせば國民は此際政敵の逆襲を刮目監視せざる可からずといふべく有力なる一說として報道す。

熱光の下を（六）

曉谷

それどころか、私は友人や親にさへ逢ひたくなかつた。全く、耻しい心持ちだつた。今度のことに交渉を有つてゐる者は見るのも可厭な程辛いのだ

二人が共に語り共に笑ひ起臥した家が、他の侵入者によつて汚されることの不快さを想ひ出すと、一層此の土地から離れて遠國に行つて新しい刺戟を受けながら、其の痛みを忘れたいと願つた。

「さうね。一緒に來なさいな。都合によつたら永らく居ても好いやないかね」とお淺さんも言つた。

「行かう。一緒に行かう」私は、自分でも吃驚する程出し拔けに言ひ放つた

「今度のことも、お父さんやお久さんによく言ふて呉れとお阿母さんが頼んでやつたけど、和さんが行くんやつたら却つて都合がえゝ」

「まあ、えゝさ。彼奴にも良心があれば、さう／＼俺の顏に泥を塗るやうなこともすまいから」

私はお淺さんの言つたことより[illegible]なことを言つて、諦めをつけさせ、又自分を自分で慰めるやうに言ひ放つた

叔母の言つたことを心配してゐる阿母もやつて來たので

「俺もお淺さんと一緒にMに行かうと思ふ」

とぶつきら棒に言ふと、阿母も好い思ひつきだと言ふ調子に

「さう／＼。それも好からう。何ならあそこに永らく居ても好いぞな土地が變れば亦良いこともあろ」

「俺も、もう此の土地に居るのが厭になつた」

斯う事が決まると、阿母は私の簞笥を開けて、着換えや書籍やをトランクに詰め乍ら

「汚れたらお淺さんにでも洗濯して貰ひなはれよ。……そして、お久さんの言ふ事にさからつては不可んぞえ。勝喜兄さんにかて優しうして居らんと。勝時兄様ちやてお嫁が出來てからにさうは行かん」

母は呟く樣に言ひ乍ら叮嚀に着物を疊んだり、トランクに入れたりしてゐる

私は熱い涙が止め度もなく湧いてくるのを感じた。此の場合のお阿母の言葉は、もう自己本位の安つぽい愛ぢやない。眞實に子のことを心配して、衷心から吐き出される眞情の流露だ。其處に一錢の打算もなければ、勘定もない

以前、私が旅立ちするときも矢張りお阿母は斯うした心盡しを與へて何や彼やと細々したことまで言ひ聞かして呉れたものだ。今また私は其れと同樣の經驗を重ねてゐる

お阿母の心盡しはどの點でも難有い。世の中では、些細のことに感傷することを安價なセンチメントと謂ひ、一寸した食物に譬られたのを食傷と言つてゐる。然し何時も變らぬ、永久不變の愛と云ふものは大人になつた私を泣かせもする。これが眞個の愛に感動した證據だ

人は一度ぐらい親に不孝をして見なければ、親の眞實の愛は解らない。又、世の中の惡黨と言はれる者程人間の正しい道理を深く知つてゐるものだ

旅立ちの用意が出來た。私はお阿母やお淺さんに知れないやうに椽端に出て涙を拭いた。

不圖氣附くと、信玄袋の中をゴソ／＼掻き廻してゐる女がある。私等と一緒に田舍の姉の處に行くも一人の叔母だ

「和しやんかい。あんたお糸さんを返したてな」

と、眼をしよぼつかせる。お人好しの老叔母は、只管私に同情してゐるらしかつたが、冗々しいことを默つて聞いてゐる私に言つたあとで「嫁もらいは六ケ敷いものぢやョ。一生の大事ぢやョ」と結論を加へて、信玄の中から干菓子を出して勸めた

冷い風が拂ひ上げる樣に一煽り煽つて、がた／＼と障子を搖すぶつた。堪まらない程の淋しさが僕の[illegible]どん底から湧き上がつて來る。私は一時[illegible]には此家を去るのだ

京城府岡崎町七十番地
清水堂
清水卯吉
電話二五四七番

京城府龍山元町一丁目
白川硝子店
電話七〇五番

多數品揃　破格提供
セルノキモノ
京城南大門通
丁子屋商店

謹告
拙者儀豫て報國火災保險株式會社と保險契約致居候處本月五日店舖類燒仕候に付ては調查の上大和町同社出張所より早速保險金支拂相受候同社の迅速にして確實なる事を謹告致候
九月十一日
京城府長谷川町
自轉車商　中西九一郎

內外果實青物卸專業
委託問屋
松原筆藏商店
京城南大門通り三丁目
電話(ヤ)四番　振替口座京城二一八三番

補血滋養強壯劑

資本金　八千萬圓
拂込濟資本金　五千萬圓
積立金　七百六十五萬圓
朝鮮銀行
總裁　美濃部俊吉
本店　京城南大門通
支店出張所
內地　東京、大阪、神戶、下關
朝鮮　釜山、大邱、仁川、平壤、鎭南浦、元山、群山、木浦、羅州、[illegible]
滿洲　奉天、大連、長春、哈爾賓、[illegible]
露領　浦潮、[illegible]
米國　紐育
[illegible]

月收百圓
有利事業
特約店募集
下名へハガキにて御申込あらば取引內規詳細御回答可申上候
京城太平通二丁目
大陸之實業社

內科　眼科　小兒科
入院隨意
京城黃金町三丁目赤門通（電車停留所前）
本田病院
院長　本田[illegible]
附屬　京城肛門病痔疾療院
電話二四四三番
振替京城二四八番

李王家御用
諸官廳御用
自動車並ニ附屬品販賣　修理改造　各材料製作
ホワイト社
加藤誠治
京城黃金町四丁目
電話三五二番

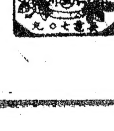
時代の要求

母乳代用
キノミール
全國藥店、食料品店にあり
本店　東京
支店　大阪・京城
株式會社　和光堂

京城
嶋屋製
最上醬油
祐
品質第一
美や古味噌
（京城岡崎町）

京城府旭町二丁目六番地
東京旅館
電話二五九
仁川本町四丁目電話六百六十番
別府自動車部

京城西小門町二一番地
田中丸病院
（入院隨意）
院長　醫學士　田中丸治平
副院長　醫師　上野和夫
電話二八八五番
電話二七八四番
實費病室並ニ隔離室ノ設備アリ

かつをぶし
淺草のり
東京澤庵
印麻裏


大勞働組合成立

[illegible]

勞農代表派遣中止

[illegible]

北樺太占領樂觀

北部樺太占領問題に關しては政府は[illegible]しつゝあり（東京來電）

光雲錦捕縛事件

我當局斷固たる方針を持す

頃日北京に於て我扶桑館旅館中の光雲錦氏捕縛事件に關し小幡公使より支那政府に嚴重なる抗議を申込みたるに對し二十餘日を經たる今日の頃北京政府は漸く回答を發し來れり而も其回答は全然當時の事實を否定し光氏は病氣の爲め扶桑館樓上の一室に臥床し居たるに十數名の巡警闖入し銃を以て光氏を脅迫し捕縛拉致したるものなることは明白にして當時の巡警も是れを認め居るにも拘らず北京政府外交部の回答は光氏を去る當時の巡警の[illegible]に於て捕縛云々の如きは全く虛僞欺瞞の[illegible]我を侮辱せんとする態度なれば小幡公使は更に當時の事實を否定せんが爲め[illegible]其の侮辱を沒却せんとする態度を責め反省を促すこととなりたるが我當局としては飽迄も斯かる欺瞞的態度を取るに於ては別途の手段を取る外なかるべし（東京來電）

米議員團歸國

米國議員團一行は十三日午後四時横濱解纜の[illegible]丸にて歸國の途に就く筈なり（東京來電）

國際聯盟委員

國際聯盟委員目賀田男及奈良陸軍中將は國際勞働理事會政府代表者久保田勝太郎氏及び萬國農事協議會總會に出席すべき委員の一行は二十一日午前十時横濱解纜の[illegible]丸にて出發するに決定せるが其大部分は二十日東京出發の筈なり尙近く一行の爲め賜餐の御沙汰あり賢所參拜を許さるべしと承る（東京來電）

運河閉塞抗議

ハイス會議はダンチッヒに向けキール運河通航の船舶を停止せしめたるに對し抗議公文を獨逸に向け發送せり（巴里來電）

濠洲聯盟代表

濠洲聯邦首相ヒューズ氏は來る十一月瑞西ゼネバに於て開催せらるべき國際聯盟總會に濠洲代表として出席することに正式に決定せり氏は二週間以內に出發すべし（シドニー日來電）

新領土文官加俸

朝鮮臺灣關東州樺太に在勤する文官の加俸に關しては過般來閣議の結果去る十日閣議にて決定したるを以て近日中之が規定を公布せらるべしと（東京來電）

地方官々制改正

既報の如く警察部長及び理事官配置に關する地方官々制改正も兩三日中に官報を以て公布せらるべく同時に內務事務官警保局警務官及び地方官の更迭發表せらるべき筈なるが其の人員は約二十名に上るべし（東京來電）

國有鐵道業績

八月中に於ける國有鐵道の營業成績は旅客收入一千八百二十三萬九千四百十二圓貨物收入九百二十萬二千八百九圓合計二千七百四十四萬二百二十一圓にして之を前年同期に比すれば旅客收入四百八萬三千九百十三圓を増加せしも貨物收入に於ては九十二萬八千四百五十九圓の減少にて全體に於て三百十五[illegible]

鮮銀の移管說

近く具體化すべし

現行朝鮮銀行法にては同行の監督權は總督府に專屬し大藏省は法規上之に干與すべき權能無き事となり居れるが右は總督と制度を異にせし鮮銀よりの沿革に基くものにて性質上より見る時は當然大藏省に屬すべきものなるのみならず近來鮮銀の業務は國際的著しく發展し其營業地域擴大し總督府の監督範圍外に渉る點少からず殊に戰後我經濟上の地位も對東洋的より對世界的となり朝鮮の經濟狀態も發達して內地と同樣の状態となりたる時運に鑑みれば鮮銀の監督權は總督府より分離して大藏省の[illegible]に移すの必要ありとの議あり[illegible]具體化すべしと（東京來電）

各省勅奏任命

各省勅奏任官は既に[illegible]決定を見たるが原首相は[illegible]三氏の任命を見たるも[illegible]未だ[illegible]せられず[illegible]中には全部の任命を見るべしと

英米石油戰と露國

今後の世界に於て石炭にかはるべき燃料は石油なるべしとは識者の意見は一致する處にして歐米各國は競ふて石油の確立に苦心しつゝあり殊に英國に於ても熱心なるを見る而して將來英米間に激烈なる石油戰の開始せらるべしとは[illegible]識者の等しく把握するところ也

若し將來

英米兩國間に石油爭奪戰の勃發することあらんと[illegible]せば種々異論あらんも石油地帶を有して而して經濟的には英米兩國に[illegible]の石油爭奪戰の如きは英米の[illegible]にして[illegible]

石油產額

は世界の石油總產額の三十%を占め同じく五十九%の產出額を示し世界第一の石油產出國なり英國は[illegible]

石油地帶

に對しては米國の[illegible]

影響を受

けて[illegible]

鐵自給の曙光

世界大戰以來我國鐵の自給問題は焦眉の急を告ぐるに至り國內生產の增加を計りて[illegible]

懸案なし

[illegible]

貧弱の觀

[illegible]

鮮銀支店引揚げ

羅南市民大會

存續運動の內容

鮮銀羅南支店引揚げ問題に對し羅南市民は[illegible]

年	收穫高
明治四十三年	一千四十餘萬石
同四十四年	一千百五十七萬石
大正元年	一千八萬石
同二年	一千二百十萬石
同三年	一千四百十三萬石
同四年	一千二百八十七萬石
同五年	一千三百九十萬石
同六年	一千三百六十八萬石
同七年	一千五百二十九萬石
同八年	一千二百七十萬石
同九年	一千五百萬石（豫想）

朝鮮米作豫想

[illegible]

尼港方面米作

[illegible]

國家の

[illegible]

我現時

[illegible]

適材を

[illegible]

職業を

[illegible]

當事者

[illegible]

源資に

[illegible]

今後は產業の戰爭

[illegible]

擴張鹽田入札

[illegible]

取引關係

[illegible]

在米同胞鮮滿移住

[illegible]

人參栽培縮少

[illegible]

資金集散概算

[illegible]

府協議會開催

京城府廳にては十三日府協議會を開催し[illegible]

萬國聯臺劵發賣

[illegible]

河海水使用禁止

[illegible]

朝日醸造開業披露

[illegible]

總督朱安鹽田視察

[illegible]

軍司令官總督訪問

[illegible]

嘉納副總裁歸期

[illegible]

宋子爵歸京

[illegible]

安東水道工事

[illegible]

京城保險加入者

[illegible]

京城現金會社

[illegible]

人事

[illegible]

風塵錄

[illegible]

十二日大阪入電前寄

銘柄	值段
大株	二一七、〇〇
大新	一一六、九〇〇
郵船	一三九、〇〇〇
同新	一五九、〇〇〇
商船	七四、三〇〇
鐘紡	三二八、一〇〇
同新	二〇八、七〇〇
東糖	七六、七〇〇
上取	四九、〇〇〇

十三日算定値段

銘柄	值段
京取	一八、〇〇〇
殖新	一四、〇〇〇
鮮銀	[illegible]
實銀	二六、〇〇〇
拓新	一八、〇〇〇

京株市場出來値（十三日）

銘柄	前場	後場
京取 引寄	一七、九〇〇	一八、〇〇〇
同	八、四〇〇	一九、〇四〇
殖新	一三、五〇〇	[illegible]
同	六〇〇	[illegible]
仁取	八、二〇〇	[illegible]
京電	一七、九〇〇	[illegible]

仁川期米特電

九月十三日前場

[illegible]

東京期米特電

九月十三日前場

[illegible]

大阪期米特電

九月十三日前場

[illegible]

九月十三日後場

[illegible]

各仲買店　仁川米豆取引所仲買人　電話二〇五番

土岐賢一商店　京城府旭町三ノ九　電話[illegible]

犬島商會　京城株式現物取引市場仲買人　京城府黃金町三ノ三　電話[illegible]

愈朝夕冷氣お覚申衣裳のお召と入お誂へは今

京都 たま 京城 電話1196

縮緬　金紗古渡　內彩二重　白縮緬　西陣御召　友仙類　白生地珍物各種　白生地京染　一切販賣

今よりお誂へになられた　ぬさらお間に合ひ不申候

例年の事には候得共兎角遅れ勝になり[illegible]

京染呉服店出張所

間島方面は
危險處か頗る靜穩
元氣横溢の警察官と不逞鮮人討伐に熱心な支那官憲
粟と稻も美事に成熟して
支那領とは思へなかつたと國友警務課長の土產談

間島方面出張中なりし總督府警務局警務課長國友尚謙氏は十二日午後七時歸京せり氏は往訪の記者に對し間島方面の狀況に就き左の如く語る

世人は間島と云へば直に危險地帶たるかの如く觀想するを常とするも事實は決して然らず予の會寧より龍井村に出づる十三里の道程に一人の護衞すらなかりしに拘らず

何等の危險 を感ぜず輕便鐵道は會寧より迂回して別道を迎り鐵道二十五哩を利用し鍾城郡上三峰に出て特に危險地帶と目せらるゝ鍾城より豆滿江を渡り會寧に出でたるも別に危惧の念を懐くが如き事なかりしは如何に世人が[illegible]普及せるには一驚を喫せり、調査の結果に依れば在間島の鮮人は殆ど三十萬に達し居れるが古く移住せるものに成功者を見ずして

新に移住の 鮮人に成功者多きは一奇と云ふべし然れども仔細に其理由を聞くに及んで[illegible]

元來不逞鮮人の **志士氣取** は有名なるものなるが其實一の草賊に過ぎずして謂はば彼等の職業とも稱し得べしされば一般良民の彼等不逞鮮人を嫌ふこと蛇蝎の如く今次支那官憲の討伐開始に就いては衷心より感謝し之が根絶に對し多大の期待を寄し居るの狀態なり云々と

[illegible]不逞鮮人の討伐に就ては支那官憲に於ては熱心に努力し誠意を以て討伐中にて孟團長の意氣に對しては大に感謝の意を表し居れり[illegible]

警備の警官 に對し同情と忠愛を拂ふべきもの少からざる[illegible]支那領湖川里より鐘城方面を望める風光の佳なる京城附近に在りては想像だに及ばざる處にして警備の任にある警察官は方三里若しくは五里に餘る受持ち區域に在りて何等不平不滿なく元氣旺溢其任務に盡瘁し不眠不休奮闘しつゝあり、予の間島に入りて特に感じたるは些も支那領たるの氣分浮ばざりし事にて到る處鮮人の大部落を見恰も[illegible]說の誤りなるかを知るに足るべし實際は同方面の交通は萬全とは稱し難きも強ち神經を勞する程の事にも非ず國境方面は荒涼寂寞物資缺乏せりとて[illegible]

南鮮地方を 旅行す[illegible]南鮮の農作物の六十年來曾て見ざる豐作にて咸北地方の凶作たるに反し[illegible]稻田の美事なると[illegible]の凡てが鮮人に依つて經營せられ[illegible]地の指導に依つなくして[illegible]

東宮殿下
大演習御觀戰

皇太子殿下には來る十一月上旬大元帥陛下御統裁の下に大分縣下に於て御擧行の陸軍特別大演習の統監部附として行啓在らせらるべく神戸より軍艦に召させられ別府港に御上陸大分縣中津より統監部に成らせられ大演習御觀戰後閲兵式御賜宴會等にも御參列引續き小倉第十二師團司令部並に管下軍隊八幡製鐵所宇佐八幡等御參拜又は御見學次で下關要塞司令部に行啓あり尚ほ要塞御見學の上同地より再び軍艦に召させられ東京に還啓あらせらるゝ御豫定なりと承はる（東京來電）

明治神宮の遷座式
京阪兩地の賑ひ

東京市にては來る十月三十一日は明治神宮遷座式なるに依り十月三十一日より十一月三日に至る間全市民擧げてのお祭り騷ぎをなすの計畫あるを以て大阪市にても十月三十日教育勅語三十年記念式を各學校に於て執行し當日孝子等の表彰式を中之島中央公會堂に於て執行すべく引續き三十一日は平和克復最初の天長節なれば各學校にては祝賀會を又公會堂にては官民祝賀會を行ひ奉祝の誠意を披瀝すると共に十一月一日より天王寺公園に於て「明治天皇と大阪」と題し記念展覽會を一週間に亘りて開催し其間種々の講演會等を開く等大阪市の計畫は漸次具體化するに伴ひ東京市に劣らざる大賑ひをなすべく愈々盛況なり

前內閣員の行賞
寺內サンが候爵に
後藤サンは子爵に
新男爵も出來るとの說

大隈內閣に對する論功行賞は既に終了し今又講和行賞も終了するあり殘れる中間內閣たる寺內內閣に對する論功行賞のみとなれり寺內內閣は歐洲戰亂の

最高潮時 の內閣にして閣員一同外は聯合國との協調に內は物價調節其他の內政に力を盡したること少からず其論功行賞の恩典あるべきは當然なるが右は多分十一月一日授爵行賞と同時に行はるべしと而して寺內伯爵夫の陞爵せらるべしとの說ありしも其沙汰なかりしは多分授爵行賞に於て嗣子

壽一伯を 陞爵せらるゝ都合には非ざるかと傳へらるが同伯に對し父伯爵の遺功に依り陞爵せらるゝには非ざるか更に前陸相大島健一、農相仲小路廉兩氏に對しては男爵を授けらるべく

內相たり し後藤新平男は今回旭日大綬章を授けられたるが右は外交調査會委員としての論功行賞にして前閣僚としての行賞には非ざるを以て男に對しては子爵に陞爵の恩命あるべく田健治郎男も子爵に陞さるべしと（東京來電）

騷擾の影響で
生命保險の加入者增加

[illegible]地方に騷擾して居る[illegible]官吏及官吏が[illegible]と云ふ紳を弄するにあらざれば之[illegible]何時粗暴な不逞鮮人の襲擊を受けるかも知れないと云ふ不安から生命保險に加入する者が多く此の四五ヶ月以前から此の現象が平北咸北京畿江原の各道に著しいさうである

不逞鮮人山縣長官を狙ふ
貿易商を裝ひ旅順に潛行

山縣關東長官は九日旅順に歸任同日午後二時白玉山下の官邸に入れるが之より先不逞鮮人の一團は長官を途に擁して何事かの不穩行爲に出でんとし安東より大連へ潛行し來れる形跡あり目下行動を注目中なるが貿易商人と名乘り金敎會と云ひ忠淸南道連山の者なり九日午後大連より旅順へ潛行せるものゝ如く尙ほ續々鮮賊の潛入し來るもの多きを加へつゝありと（旅順）

理學的療法と東洋式舊療法
島崎醫師の談

醫者が患者の病氣を治療するに當つては內科にせよ外科にせよ但しは婦人科にせよ眼科にせよ治療上の三大要素とも言ふべき化學的療法と理學的療法の兩輪に心理療法を加へるにあらざれば之[illegible]理學的療法と云ふのは[illegible]抑[illegible]化學的療法の反對にして全然異なる組織を生理的に恢復せしむる法を擴張して數千年前より傳はり二十世紀の今日に到る迄法及按摩療法[illegible]の東洋醫學の眼として[illegible]なるものなり[illegible]

鴨綠江節で旅順紹介
山縣長官の雅懷に
大連市民隨喜の淚を流す

夫人並に工藤秘書課長同家族等と[illegible]に九日午後〇時十分旅順着列車にて歸任した山縣長官、船客は何れも船暈を覺へぬ者はなく中にも夫人達は殆ど死せるが如き苦悶に陷つたが頗る健在で少しも船暈を感じた樣子はなかつたとの事である寛なる歡車中の長官は

元氣横溢 で御機嫌斜ならずであつたが車窓高く白玉山頭の表忠塔が見えるに及んで偉大な顏を窓に寄せつゝ戰蹟を物語り更に一の雅懷を披瀝せられた夫は當時流行の鴨綠江節に作られた者であるが長官の語らるるには東京で蓄音機に大連の名所入りの鴨綠江節を聞き旅順のも一つなければ

不公平だ と感じたので一寸作つた譯だとて自ら筆を採り姉妹地として

旅順港、空に聳ゆる、表忠塔靈魂市ふ、白玉山、ふたつないぞや、大和武士、遺る勳の勇ましさ

と記して與へ車中歡賞絕へずそれ〳〵手帳に寫し取つたが久保田警務部長の如きは目に淚を浮べつゝ英魂サゾ喜ぶべく市民も奮起する處ならざる可からずと語らして居た

刑事賊と格鬪

十二日午前一時頃下關署の小野刑事部長以下五刑事が竊盜嫌疑者として同市入江町旅館[illegible]竊盜前科三犯岡山吉三郎（三）を引致せんとするや吉三郎は突然短刀を閃かして刑事に斬り付け小野藤井兩刑事に傷を負はせ逃走せんとしたるも他の刑事の爲に捕縛せられたり藤井刑事は生命危篤なり（下關來電）

害蟲發生で暴利を貪つた
石油持約店
攻擊の的なる

全羅南道羅州郡水部にては昨今稻田に浮塵子發生し農民は必死となりて之れが害蟲驅除に腐心し石油の需用多きに附け込みスタンダード石油會社特約店今木武一郎は在庫品少きにも拘らず各小賣店に要求の石油供給せざるのみか其要をして一罐十一圓位のものを二十圓以上に小賣し又其他の商店にも一罐二十五圓に賣りたりとて一問題を惹起し居れるが抑も該特約店は近來某事業に失敗の結果負債多く財政不如意の爲め石油の如きも平素在庫品少きのみならず今回の如く或る一地方に害蟲發生石油の需用少しも加せし場合は斯く價格以上に暴騰せしめて暴利を貪るが如き一大問題を惹起するは畢竟特約店の資本貧弱に起因するものなり而して農民は大に憤慨して不穩の行動を出でんとする形勢もあり該特約店は昨今頻りに金錢供借に關係ある某々二人も特約店經營に加入せしめ營業を持續せんとする噂あり之を聞きたる各小賣店は此際[illegible]各商店合資にて一二名の代表者を選擇し會社と契約し豐富なる資金を以て特約店を設置せんとて[illegible]（麗水）

日日甘談

紳士と敷島

或日の某氏が某署で雜談をしてゐたが、腹が減つたので傍にあつた「敷島」と飛び出した。先生は歩き乍ら、俺が忘れたな？自分に尋ねると煙草を忘れて來たことを考へついた。引返して取つて來るのも面倒だので煙草のこと計り考へて家に歸つた。

それから何日か經つて忘れた煙草を受取りに行くと、係りの巡査は「貴方のでしたか。中を見たら敷島でせう、迚も警察の者のぢやないと思つてね」斯う言つて變な笑ひ方をした。

[illegible]巡査は斯う言ひ乍ら煙草の煙をぷーつと吹いた。

「敷島を喫ふのは紳士ですよ」巡査は更に斯う付け加へた。煙草を忘れた男は僕に紳士のやうな氣になつた。然し考へて見ると、巡査の收入と自分の收入とは大した差はなかつた。だから腹の中で斯う思つた「一本幾等位違ふだらう？敷島と百圓位のものだらうか」世の中の表面は斯うしたものだ。紳士が夏羽織の爲に三ケ月も晩酌を中止するのと、薄給へが家で三合の酒を飲むのと其皮肉な點に於てマア大した變りはない。

京城虎疫
累計千三百五十六

十三日發生の京城コレラは東大門署管內二名鍾路署管內七名本町署管內二名西大門署管內一名龍山署管內六名にして合計十八名に減じ當初よりの隔離病院收容者は避病院收容者[illegible]コレラ八百五十四名にして[illegible]合計九百六十六名なり京城に於ける初發以來の累計は千三百五十六名にして京畿道全部にては三千十五名の累計なりと

石炭酸に水を
混入した藥店
主の公判

虎疫流行の際豫防藥として一般が爭ひ購入せる石炭酸に水を混入して販賣せる龍山河合市太郎の藥品取締規則違反事件の公判は既報の通り九日龍山法院支廳に於て開廷判金三百圓に處せられたりと聞くが此くんば藥店にて仕入れる石炭酸の一瓶は三十五錢の由なるが之れを一圓六十錢に販賣しつゝあれば一瓶に付のみにても一圓二十五錢の暴利を占めつゝありたるは尙不正行爲して暴利を貪らんとするより斯かる憂目に逢ふものなる哉

怪しき鮮人紳士
拳銃短刀を懷にして徘徊す

十二日午後五時頃下關[illegible]附近に徘徊する怪しき紳士風の鮮人あるを巡査中の阪本部長刑事が本署に同行取調べたるに懷中に九寸五分の短刀六連發の拳銃を所持し且つ其他は一切語らず阪本署にては或は不逞鮮人に非ずやと目下引續き取調中（東京來電）

成金の家庭に纏はる犯罪の謎の鍵
一記者の閻魔帖より
（六）下宿屋に於ける清水との密會顛末

中林家に關する醜狀が世上の問題となつた當初世間は先づ怪し氣な女即ち玉丸の裏面に對して鋭い疑惑の眼を輝かした。亦同家に於ても努めて斯くあるべしと世間の眼を同人に續けさして置いて助右衛門氏は密に夫人賑枝に對する問題を解決しようと焦つて居た事は確實であつて時頭

同問題 にペンを染めたのは六月の初旬であつて清水が中林家を突然訪ねたのは前記の如く七月十七日の午後である。應接室の扉を堅く閉ざして長時間兩人が密談した會話の內容は知るに由もないが其後清水は突然中林家から所轄への紹介に依つて明治町二丁目派出所筋向方の長谷川下宿屋の四疊の部屋に

旅裝の 鍵を捉えたのである夫人賑枝と清水との關係に就ては助右衛門氏自身も「絕對に關係なし」と斷言して居る

[illegible]此事件は

極秘の 內に解決して了はうと決心したのであるが之れが懸查に當つた人々から「絕對に關係なし」と言ふ證據を受けて[illegible]

▲十七日の午後九時に賑枝は長谷川を訪ねて約三十分間清水と密談をして歸つて居る。▲十八日は午後一時五十分から四時迄清水の部屋に入り[illegible]更に夜九時から十時四十分迄遊んで行つた。▲十九日二十日は一度も姿を見せなかつたが二十一日の夕刻六時頃賑枝は清水を訪ねて來て一室を密閉して何事かヒソ〳〵と密談を續けて居た當時の模樣を熟知して居る某同宿人は曰く「別に可怪しいと思つた樣な事は知らないが、[illegible]」

二十二、二十三、二十四、二十五の四日間は殆ど毎日の如く二時間宛は訪ねて居り▲二十九日は夜十時頃やつて來て十二時過ぎ迄清水の部屋で話し合つて居た。

引き拂 つて附近の不二屋旅館に移る頃は例の勘定催促の一件から助右衛門氏の耳に右の噂が漏れた前後であつて二日以來ピタリと賑枝の足は止まつて了つた。三十日の午後何氣なく長谷川から中林家に[illegible]

別に怪 しみもせず「清水さんの勘定です」と明白に事情を申し述べたのが事件の發端で前記總ての秘密は此疑惑に依つて曝露さるゝに到つたのであつた。

某重大事件暴露
犯人數名逮捕さる

[illegible]靈護士杉彪氏并子爵等を脅迫したる强盜は過般來某等の手に逮捕嚴重に取調中なるが更に事件は强盜より殺人に展開し重大事件を暴露せしめたるらしく京畿道第三部にて府內各警察署員を指揮して大活動の結果犯人として京城府仁寺洞金一（東京）同人[illegible]一〇丑李教九、李德金承[illegible]其他を逮捕して目下嚴重に取調中なり

基督申報發賣禁止

府內南米倉町にて發行する基督申報[illegible]

十美人投票十五回開票
第二回豫選締切は
愈明日正午
金吾一躍して三役に入り
桃葉悠々と首位を持續す
切迫せる豫選の白熱戰

桃葉再び千餘票の差を以て首位を持續し三役は依然として稻龍を以て占領さるゝ處があつたが成駒に次で金吾突然一躍して三役を犯し持久戰の舞臺面は急轉直下肉彈戰と變つた

十美人投票
第十五回開票
九月十三日正午迄

三三六八票	新芳本	桃葉
一九八二票	京いちよう	多美三
一六四三票	京花柳	伊達清
一三八二票	京高砂	照葉
一〇二六票	中泉家	金吾
一〇一四票	京菊水	成駒
一〇〇九票	新文の家	鶴千代
九二八票	東〇丸	丸子
七八七票	新千代の家	千代吉
六九九票	中布袋家	國龍
六〇九票	新辰中	智惠菊
五三九票	京菊水	萬龍
四六〇票	京大和家	稻千代
四〇九票	京清水	春次
三八三票	中泉家	雛幸
三〇一票	中新花月	吉奴
二三六票	京千登世	一龍

二〇八票	中布袋家	園枝
一九九票	新紅家	玉奴
一七九票	京清水	小繁
一六一票	京清水	愛奴
一六一票	京丸家	玉良
一五七票	中晉羽家	秀千代
一五二票	中布袋家	小豊
一五〇票	京清水	萬奴
一四四票	京仲駒	朝狗
一四三票	中布袋家	一照
一四〇票	新ふみの家	次郎
一三五票	新辰中	ほん太
一二一票	新仙樂	秀美香
一一七票	中品家	菊きく
一一二票	中花本	幸千代
一一一票	中いそべ	金四郎
一〇六票	京河内家	一太
一〇四票	中新花月	波若
一〇二票	千登世	富奈
一〇〇票	東華山	吉次
九〇票	新紅家	華蝶
八八票	中新花月	桃太郎
八六票	京いちよう	小奴
八六票	京清水	染
七三票	京千登世	國勇
七一票	新紅家	梅奴
七一票	中吉田家	浦若
六七票	東ゑびすや	鈴子
五五票	新紅家	小子
五二票	京千登世	智壽萬
五〇票	新辰中	小よ子
五〇票	同	常し
四九票	京千登世	三代香
四七票	京むさしや	太子
四〇票	中新花月	メ郎
三九票	京花家	政太
三四票	京海老家	千二
三四票	京大黒	菊奴
三四票	京菊水	貞龍
三〇票	中晉羽家	久二
二七票	新辰中	小松
二四票	東花仙	花華
二四票	新花房	月奴
二三票	新鶴家	お驪
二一票	京河内家	梅民
二〇票	東花仙	花千野
二〇票	新玉家	玉代
二一票	新千代遷家	千代次
一五票	新館	繁葉
一三票	中新花月	い葉
一一票	新仙樂	加て
一一票	中綠家	メ代
一〇票	中花本	おみ春

十四票以下略す

御注意

▲家號及藝名の誤つたのが多いため整理上甚だ手數を要しますから御注意を願ひます

▲御記入の藝妓に對する御投票は無効となります

▲御郵送よりは成るべく各所へ設置してある投票箱へ御投入の方便利だと存じます

▲五十票以上の投票は成る可く一束として御郵送したく投票の一枚へ名を御書き下されば便宜上當係に於て枚數を總者の上殘りへ同一の名を書き入れる事と致します。

豫告
第二回豫選締切
九月十五日正午
最後決勝締切
九月二十日正午
二十二日本紙上に發表

竊盜

京畿道高陽郡[illegible]堂里一三六[illegible]は十五日午前十時半頃京城府內南山町木村[illegible]方前に干してあつた洋服上着一枚及衣類價格九圓五十錢を竊取し逃走せんとする現行を取押へられ竊盜犯として檢事局へ送らる

○壽館の○緞帳○蝶々會
初日を觀る

野球團で入城早々先づ人氣を攫つた蝶々會は初日に拘らず大入滿員、見物の顏觸れも[illegible]紅裙連一隊を始め新町遊廓の連中其他の客も各方面を網羅してゐる其喜劇「八頭の女」は一座當夜の出物だけに泣かせる場面の合間〳〵に笑はせる[illegible]

第一　笑劇　嘘と失敗　一場
第二　喜劇　蟹姫物語　三場
第三　悲劇　里百合　四場
第四　喜劇　望み違ひ　二場

鮮馬の鈴

▲相變らず不便なのは電話のモシ〳〵▲相變らず橫着なのは電車の車掌や運轉手だ△此頃の電話は隨分腹立たしいもので十分間も待たした後で「何番？」は癪に觸る△成る可く叱るまいと思つてゐてもこれでは堪らないから小言を言ふと食つて掛る……不平を言つたら限がない△何處も言ふ樣で相馬子も五月蠅いことだが今の處ぢや電話で用足しするよりは走つて行つた方が早い、志賀サン確り賴みますぜ

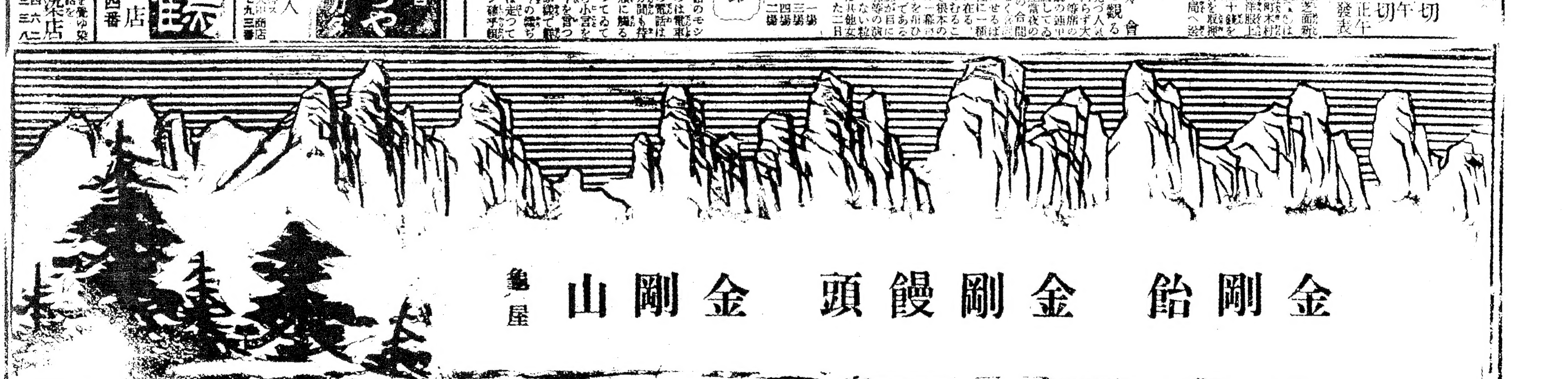
廣告

永樂町二丁目
京染洗張　つぼらや

勸業債券買入
京城[illegible]
電話二七九三番

銘酒　一鶴
本莊酒店
電話六五四番

朝夕の冷氣に秋の來るを覺ゆ染物の好期は今[illegible]
京城櫻井町
みのや京染店
電話[illegible]



照手姫

口演

白糸縅[illegible]の鎧甲

[illegible]へ老婆が立ち出で「コレ〳〵太郎殿や又お前そんな物を[illegible]に入れる、失禮ではないか、早く其方へ片付けなさい、都の方には珍らしくも何ともない」兵「アイヤ御老婆、太郎殿の出された鎧は白糸を以て縅し、胸金物に菊水の紋付いたるは、何れ楠の一族にして、相當の身分ある方の具足と存じます」老婆「左樣仰しやる貴方方は[illegible]

[illegible]しき[illegible]成人の曉には[illegible]の家名を興すの[illegible]必定、其折には我々も一臂の力を添へるでござらう」芳「[illegible]のお言葉が何よりの私の力、然らば改めてのお願ひは定めし足手纏ひではありませうが、貴郎方のお手並は拜見致し

も先刻からの御樣子素性なき方ではないと思つて居りましたが、今のお尋ねにても、以前は名ある御武家樣でございませうな」兵「さらば此方より名乘を上げませう、某は常陸の大掾國香の末葉小栗小次郎助重の臣後藤兵助、弟大八郎、池の庄司助長といへる者、少しく尋ぬる者あつて、此の日向國法華嶽山に登り、圖らず當家の御厄介となりました、決して他言は仕らん、御身の上お話し下さるまいか」老婆「扨は小栗の御家臣でございましたか、何を隱しませう私こそ、楠木の家來張地左近太郎一の妻芳江と申すもの、弟左近次郎の忰太郎を連れまして此の山へ落ち延び、斯く侘住居を致して居ります今にも時來らば楠の家再興、怨敵の家も立てゝ一旗擧げるの願ひ、其の望みを叶へさせるには是れなる太郎の成人を待つての事、一日も早く成人をと己が身の老ゆるを知らず、それのみ樂しみ居りまする」兵「さてこそ然樣の御都合でござつたか、

ませぬが、何れ武士は御相身互の御方と御見受け申します、今申上げる通り私の望は日増しに我へ行くはかり、且は女の身にて武藝を仕込み、成人させると云ふ事は到底力の及ばざる所、貴郎方さへ御承知下さらば、御迷惑ながら御供にお連れ下さいますまいか」兵「望みとあれば我々同道致すも差支へないが、併し本人が何と云はれるか」芳「コレ太郎や」太「ヘイ」芳「今お前の聞く通り、此の方々は小栗殿の御家來、御家の爲めに斯うして御辛苦遊ばして在せられる、丁度幸と思ふ故お前の身の上をお願ひ申し上げた處、快く御承知下されたに就ては是れから御三人の御供をして行く先々で武藝を仕込んで頂き、一廉の武士となつて怨敵の家を再興するやう、其れまでは妾が此の山中に御先祖大切なる寶物を必ず守護し居りませう、若し又命數盡きた時も、此の品々の行衛の分らぬやうには誓つて致さぬ、何日にても此の法華嶽山

演藝案内

喜樂館 本町一丁目 電話五九七番 日活直營 ●る九月十一日より特別大興行 大飛行船の手紙の秘密 エマース、プレヤース ポーリンフレデリック孃出演 ◉探偵名作 **蛇苺** 全五巻 クレオパトラの如き妖婦が半生の波瀾を描く最高級の[illegible] 日本最初の世界的[illegible] **尼港最後の日** 全六巻 本映畫は[illegible]現實化に努めたるものにて[illegible]大暴行大虐殺に對し我[illegible]萬人の[illegible]撮影に依り[illegible]人類に訴ふべく[illegible]ものにて「キワモノ」と同視されざらんことを。

戸澤山城守 全五巻 日活會社松之助大奮闘劇 夏向凄き惨殺なる場面二百餘場 毎日晝夜開館●料金特に普通

大正館 日本活動寫眞株式會社朝鮮代理店 櫻井町 電話八七三 ●る九月十日より特別大提供 ●實寫「パテーニュース」百〇三號 ●喜劇「トンニー姉と結婚」長尺 山本、東、菊野一派總出演 新派悲劇 **「女優の末路」** 全六巻 新らしい藝術に世界の人氣を博し永い歐洲の旅を終へて歸朝した女優の半生を描きたる悲痛なる物語

米國メトロ映畫 ウイル、エス、タホス、氏監督大傑作 悲劇 **「無人境」** 全五巻 名優バート、ライテル氏、アンナ、キユー、ニルソン孃 主演 日活會社撮影封切大寫眞 豊臣末世武士の典型（松之助劇） **木村長門守重成** 木村綱千代は秀頼公に仕へ長門守重成と改名に及び只管忠勤を勵みつゝありき、茲に徳川家康は故太閤殿下他界の後は其遺誡を破り兎角專横の振舞多く重成は單身家康の本陣に至り誓書に血判なさしめ家康に諸公の度膽を拔き英名を後世に謳はると云ふ全六巻に渉る木村長門守重成一代記 ○入場料特に普通

黄金館 國際活映會社特約 黄金町 電話二二六六 二三六七 ●る九月八日より特別大興行 △實寫 斬新なる曲藝第三 五味國太郎一派 △新派 **慈母の悩み** 全五巻 國活新派第二部新撮影 宇宙の心靈よ俺は今始めて正しき戀の愛と云ふものを知つた俺は今此所で自分の命を絶つ？神よ狂つた藤江さんの精神を癒やして狂ふ？と逆巻く怒濤に飛び込むまでの大悲劇 米國ユニヴァーサル會社特別映畫 世界的連續冒險大活劇全二十六巻の內第一第二第三第四の八巻公開 △**名金大會** 全四篇八巻 名優グレース、キユナード孃 フランシス、フォード氏 共演 原作者エマーソンフーフ氏 監督 フランシス、フォード氏 脚色者グレースキユナード孃 好活家諸彦の最も懇望に譲れる「名金」は多大な料金を出し直接フヰルム買入れし的勉强普通入場料にて提供致す是皆各位の御厚意に報いん爲め來れよ此名金大會を最初より四十六巻の最後まで

[illegible]

朝鮮郵船

◉ **元山出帆**（取扱店 吉田源[illegible]會社）

大阪行	九月廿三日	[illegible]丸
[illegible]行	九月廿四日	平[illegible]丸
[illegible]行	九月十六日	済[illegible]丸
[illegible]行	九月廿二日	立神丸
[illegible]行	九月十八日	立神丸
[illegible]行	九月十七日	慶興丸
[illegible]行	九月十五日	[illegible]丸

● **釜山出帆**（取扱店 大池回漕店）

大阪行	九月十五日	平安丸
大阪行	九月廿一日	城津丸
下關行	九月十六日	京城丸
新義州行	九月十四日	雄基丸
北鮮行	九月廿一日	京畿丸
浦潮行	九月廿五日	平安丸
[illegible]行	九月二十日	金海丸
江原道行	九月十六日	清城丸
濟州島行	九月十七日	昌平丸
木浦行	九月十四日	[illegible]丸

● **木浦出帆**（取扱店 野[illegible]回漕部）

大阪行	九月十九日	城[illegible]丸
釜山行	九月十四日	瓦濟丸
濟州島行	九月十五日	公州丸
多島海行	九月十九日	慶興丸
仁川行	九月十六日	全州丸
新義州行	九月十五日	雄基丸

● **仁川出帆**（取扱店 堀[illegible]）

大阪行	九月十七日	新義州丸
新義州行	九月十八日	雄基丸
木浦行	九月廿一日	全州丸
海州行	九月十四日	鎭江丸
鎭南浦行	九月三十日	[illegible]德丸
青島行	九月十八日	江原丸

朝鮮郵船株式會社 電話 [illegible]番

釜山支店 電話一八四番 元山出張所 電話四六四番 元山海岸町 京城取扱店 驛前 松原運送店 電話一〇二番 ○當社ハ日本郵船會社、大阪商船會社ト連帶運送ノ便有之候

呉服 京染御下仕候 **京染 あらき屋** 京城本町三、電三〇六八

刺繍講習 教室内には圖案に要する諸種の參考品備付あり就業時間以外には會員外の御方と雖も隨意御來觀有之度候 會則入用の御方は郵券二錢封入御申込相成度候 京城龍山漢江通十五番地十八銀行横 **京城刺繍講習所**

治淋新藥 **菌滅** 消化と發消し **快醫丹** 京城新町 **安川至誠堂** 電話三一九七

内科小兒科 皮膚科花柳科 **永樂醫院**（電一九四四 西本願寺前） 京城永樂町

●古本比類**高價買入** ●是非御賣下を乞ふ ●本町二丁目 ●御報早速參上 電話三一九五 **群書堂書店**

日鮮西洋 **御料理 黄金** 黄金町四丁目黄金館入口 郭牧野

小守入用 十五六歳の少女にして希望者は京城日日新聞社内松崎宛至急申込べし給料面談の上にて

總督府御用達 (澤) **西洋洗濯所** 歐米各國に[illegible]技術を[illegible]ドライクリーニング乾燥洗濯 京城北米倉町七〇番地 取次 電話一八九四番

良縁を得ざれば一生の不幸なり 周易筮占 縁談專門 **戸木晩翠** 京城黄金町四丁目夜々遊廓入口

本町二ノ三九番地 電話三〇二六番

京城岡崎町 繩叺莚問屋 **渡邊商店** 電話一四五三番

製造本舗 京城黄金町三丁目 **東洋製藥株式會社**

和洋建築金物並諸金物商 京城本町一丁目 **井原京城支店** 電話八三六番

兵庫縣灘魚崎 **山邑酒造株式會社釀造** 宮内省御用達

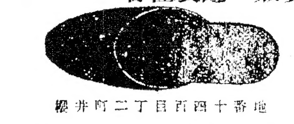
京城明治町二丁目 **山邑酒造株式會社京城支店** 電話[illegible]八九番 振替口座京城七五番

サクラ正宗

貴金屬 寶石類 製作販賣 眞寶堂 京城本町四丁目 **横堀直男商店** 振替京城七一九四番

痔疾患者に告ぐ ●痔疾討伐軍司令官 痔疾專門 **ドクトルエキス** 右は物價下落に付本年中に限り五圓に減給仕候 京城櫻井町二丁目六十五番地 **東洋家庭醫學研究會**

スリッパ各種製造販賣元



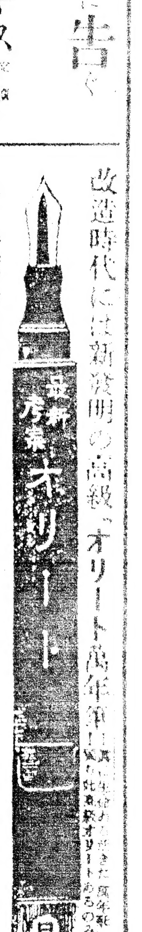
櫻井町二丁目百四十番地 **宮治商店**

●防波止組の元祖 ●外國足袋の親玉 ●ゴム底地下足袋の權威 實用新案四四三九四 ヨシトク外縫タビ 用途 草鞋兼用ニシテ 鑛山、農場、山林、旅行、勞働用 新案糸遺附ゴム底 地下タビ 一號品●二號品●小物 特約販賣店募集 營業案内及相場表送呈 徳島縣徳島市 **徳島足袋株式會社** 電話三四八番（タビ） 振替大阪三六二九二番

新案實用 **手提金庫** 特價一個[illegible] [illegible] 京城下谷入谷町五 **旭金庫店**

御名刺 大平堂 京城本町二ノ三九 電話二七一二 振替三三六三

改造時代には新發明の高級『オリート』萬年筆!!



定價（[illegible]） 日本で萬年筆の本場は吳市!!高級オリート萬年筆は吳金ペン工作所の特製品 萬年筆の地方取次販賣は相當收益あり [illegible] 高級オリート滿鮮一手代理店 京城太平通二丁目九 振替京城五三三六 ◎株式會社 **釜山日報京城代理部**

優等清酒 登錄商標

トミノコトブキ 福岡縣三井郡山川村 醸造元 **富安本店** 京城永樂町二丁目 發賣元 **富安京城支店** 電話一〇三九番

橘宗家指定 筑前琵琶 製造元

京城本町三丁目

電氣治療 神經痛、神經痲痺、齒痛、肩强、脚氣 婦人病、其他腦脊髓諸病に有効 京城櫻井町一丁目（池上病院前） **荒川電氣治療處**

謹告

謹啓 殘暑未だ凌ぎ難く候處各位益々御清祥奉欣賀候 陳者小生儀豫て富士生命保險株式會社と關係有之者に候處今般同會社と契約の上代理店引受け設置候に付ては爾今誠實を旨とし他會社よりも一層御便益取計ひ可申候間陸續御申込み御引立の程奉願上候 謹言 追て御用の節は電話又は端書にて御申越次第直に店員派遣可仕候

九月 日 富士生命保險株式會社 京城代理店 京城府元町二丁目 吉川鐵工所主 吉川平吉 電話龍山八一二番

其月號の**定價の半額**提供 新刊雜誌 [illegible] 月遅れ雜誌 [illegible] 販賣元 京城太平町二ノ九五 振替京城七八九四番 **大陸公論社**

外務員 男女を問はず採用す希望者は本人來談あれ 市內黄金町二丁目 商品陳列館通り **京城新聞社**

コレラより恐るべき今後の感冒に御注意あれ 内科 小兒科 **池上病院** 京城櫻井町一丁目一三六番地 電話一二七一番

虎疫猛威を振ふ 台湾總督府專賣局分析試驗 後藤マシン の使用を怠る勿れ 各地有名藥店にあり

結核性最新適應劑

池田注射液!!

適應症（肺結核、喉頭及腸結核、カリエス、肺炎、肋膜炎、腸腹炎、結核性關節炎、腺病質氣管支炎、ルイレキ、痔瘻其他結核疾患一般）

奏効 治癒す

本病に悩む患者諸氏は躊躇せず最寄醫院にて治療を請はれん事を勸告す（前記病症の初期及二期は本液一〇〇〇五本乃至八本の注射にて）

醫家に限り本液使用御希望の方は便宜上本田病院に於て取次分讓に應ず

○東京市芝區南佐久間町二ノ十五 池田注射液製造發賣元 **池田注射液合資會社**

京城黄金町三永樂町通 池田注射液京城囑託院 **本田病院** 電話二四四三 振替口座京城三二八番

神戸市[illegible] 池田注射液須磨療院
大阪市[illegible] 池田注射液大阪療院
東京市芝區三田四國町五ノ一 池田注射液治療院
横濱市北方町 囑託高橋病院

現代流行の 品質本位運搬用三輪車 目方六拾貫迄確實輕便運搬可能 並ニ部分品卸商 御申越次第型錄進呈（郵券二錢要ス） ▲朝鮮特約店募集ス

大阪市南區難波稻荷町二丁目 三輪車製造元 **木寺三輪車部** 電話西二一五六番

小野田セメント會社製造 セメント 石灰 **特約販賣** 京城府古市町 **東亞商工株式會社** 電話 長一九七 六四二 九一七